

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

＊7月号 歳川隆雄「衆院解散・

総選挙はいつか」河野龍太郎「バ

イデン政権の高圧経済戦略の帰

結は？」吉崎達彦「アフターコロ

ナの世界を考える」酒井啓子

「バイデン政権下の米国の対中

東政策」

＊6月号 此本臣吾「コロナ禍で

加速されるデジタル化への対応」

渡辺努「コロナ経済危機の真因」

森田洋之「医療崩壊」の不都合

な真実」小泉悠「2020年代

のロシアを見通す」

＊5月号 竹中治堅「菅政権とコ

ロナ危機」永濱利廣「2021

【編集後記】 故渋沢栄一氏は満州事変が勃発した1931年にその生涯を閉じました。日本が世界の孤児になることを憂いた氏は最後まで日米戦争の回避のために尽力されましたが、満州事変以降の日本は戦争への道を突き進んでいきます。くしくも同じ年に誕生した経済倶楽部は正常な精神を失いつつあった日本に自由な言論の砦を残すために設立されました。個人の自立こそが資本主義の発展の要であると考えた渋沢氏の精神も想起しつつ今後とも活動を続けたいと思います。

次号は、渡部恒雄氏「バイデン政権の戦略と米中関係の行方」、鹿島茂氏「渋沢栄一のフランス体験と資本主義観、夏季特別企画・清澤冽「日本外交史の特質」(1941年5月2日)を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録**

(2021年8月号)

2021(令和3)年8月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社

編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉